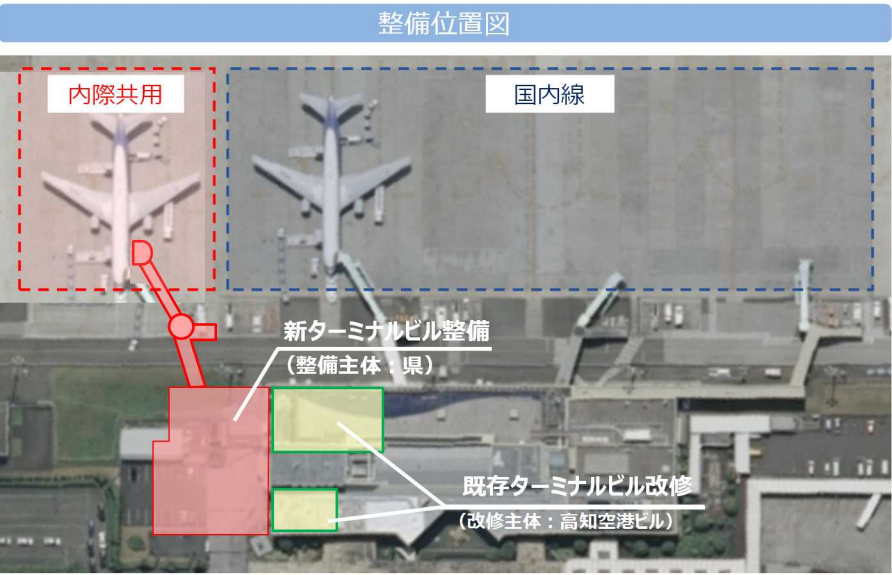


本県へのインバウンド観光客の誘致拡大を目指して、国際定期便が受け入れ可能な新ターミナルビルを整備する。

新ターミナルビル整備概要

新ターミナルビル増築は県、既存ターミナルビルの改修は高知空港ビル(株)が行う。



施設概要

建物用途	国際線旅客ターミナルビル 〔※旅客搭乗橋(PBB)及び搭乗待合室は国内線共用とする予定〕
構造・階数	鉄骨造・3F
延床面積	約4,070㎡ 増築：約3,400㎡ 改修：約670㎡
事業費	約36.54億円
工期	約17ヶ月
県内への経済波及効果	5.30億円/年 (国際定期便104往復/年の場合)

※ 今後の資材価格の高騰や労務費の上昇等によって、整備費用が増額となる可能性あり

完成イメージパース



整備スケジュール

R7.10月に増築工事に本格的に着工し、R8.10月に一部供用開始、R8年度中に全面供用開始を目指す。

項 目	R7年度												R8年度												R9年度						
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6				
設 計	実施設計																														
工 事					準備工事												一部供用開始(予定)														
							新ターミナルビル増築工事																								
																					既存ビル改修工事										

全面供用開始